

報 告 書

開催日時	令和7年7月17日			19時30分～21時00分	
自治協議会名	花之木地区 住民自治協議会		開催場所	花之木地区 市民センター	
出席議員	福村 教親、市川 岳人、大石 亮子、上田 宗久				
	班 長	福村 教親	記録・報告者	大石 亮子	
参加人数	13 名				

【地域の安全対策について】

〈現状課題〉

- コリドーロードで速度超過・大型車通行が増加しており危険
- 小学校通学路の安全確保が課題
- 工業団地からの通勤車両の速度超過の問題
- 道路が狭くカーブが急で危険な箇所がある

＜参加者からの意見＞

- スピード制限・大型車制限を要望することはできるのか
- 横断歩道は学校・地域双方から要望を出すと有効か
- 工業団地従業員への交通安全意識向上が必要ではないか
- 業者への注意喚起や合同安全点検の実施をしようか

〈議会からの意見〉

- 危険箇所は市担当を通じて警察・県などに確認をとってもらう。
改めて地域から要望があったことも伝えていく。
- グリーンベルトや注意喚起表示を現地調査で判断し、PTA なども巻き込みながら要望を上げていただくとありがたい。
- 広域農道は国管理で事故多発している。小学校通学路への配慮も必要。
- 近隣の自治協も巻き込みながら、要望を出していただければと思う。予算もあるが、選びながら、設置できるように、私たちも意識していく。
- 工業団地事業者も要望活動に加わっていただくことは大切だと思っている。

【獣害対策・農業環境】

＜現状課題＞

- － クマ・鹿など獣害の問題

＜参加者からの意見＞

- 獣害対策補助（20%）が今年は無いようだ
- 獣害対策の強化が必要ではないか

- 補助金条件の緩和をお願いしたい

〈議会からの意見〉

- 農業被害（食害）への対応が課題だと感じている

〈その他〉

〈現状課題〉

- 昨年のタウンミーティングについて、各部局への共有はできているか
- 倒木や伐採で地権者不明時に市が調査しない件について
- 市道沿いの木の伐採について
- 市役所駐車場の太陽光パネルが有効活用されていないのではないか

〈参加者からの意見〉

- 昨年のタウンミーティングについて、実施内容は良かったが、その後、住民自治推進課のまちづくり計画進行シートのヒアリングの際に共有されていなくて残念に思った。タウンミーティングの内容を各部局にどのように伝えているのか。
- 昨年のようなタウンミーティングの形も良かったが、自分としては今年度のような形の方が良い。
- 倒木や道路に覆い被さっている樹木の伐採について、市に要望しても地権者がわからないと対応できないと言われ、門前払いされる。地域の安全対策として対応してもらいたい。
- 市役所に駐車場の太陽光パネルについて、行政職員が使っているが、来庁者は暑いままである。使い方について検討をされたらどうか。
- 行政職員は四十九駅を利用するのではなかったか。
- 市職員の対応に差がある。住民評価システムの導入を検討していただいたらどうか

〈議会からの意見〉

- タウンミーティングや今回の意見交換会などは、共有体制強化が必要だと思っている。
- 市民としては要望を上げたら、関係部局に届いていると思うのは当然のなので、そのようにしていかななくてはならない。
- 樹木の伐採は、電線に近いところは電力会社が対応してくれる。
- 外部評価制度等も一つだと思うが、頑張った職員がきちんと評価されるなど、職員のモチベーション向上が重要だと考えている。

伊賀市議会議長 様

令和7年8月18日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和7年度 地域意見交換会 7 班

班長 福村 教親